

運動 領域

単元名

バランスとって！力強く！ゴールをめざそう！

自閉症・情緒障害特別支援学級

本単元で目指す子供の姿

| | |
|----|---|
| A児 | 指導者の簡単な合図や指示に従って、いろいろな用具を使った遊びを進んで楽しく行う子供 |
| B児 | 指導者と一緒に活動し、体を動かす楽しさを感じながら運動しようとする子供 |

1 単元のデザイン

(1) 構想

本単元の目標

| | 基本的な運動 | 運動遊び | きまり |
|----|------------------------------------|--------------------|--------------------------|
| A児 | 歩く、走る、跳ぶなどの基本的な運動に慣れる。 | いろいろな用具を使った遊びを楽しむ。 | 簡単なきまりを守り、友だちと共に安全に運動する。 |
| B児 | 教師と共に、楽しく手足を動かす、歩く、走るなどの基本的な運動をする。 | いろいろな用具を使った遊びを行う。 | 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をする。 |

児童の力

本学級に在籍する第2学年の児童は、男子2名（A児、B児）である。共に、立つ、座る、走る、歩くなどといった日常生活に必要な基本的な動きをすることができる。しかし、食べ物に対するこだわりから食事の量が少なく、体力があまりついていない。また、長時間にわたって同じ運動を継続して行うことが苦手である。

これまで、体育の学習において、障害の特性や発達の段階に応じて固定施設遊びやリレー遊びなどに取り組んだ。A児は、どの運動に対しても、指示されたことに取り組もうとする意欲をもっている。しかし、力を入れて物を動かす、支えるといった力強い動きを苦手としている。B児は、トランポリンなどの自分が好む運動に対しては意欲的に取り組むが、これまでの経験から苦手意識をもつ運動や初めて取り組む運動に対して不安を感じ、取り組もうとしない傾向がある。また、バランスをとる運動、物を投げるなどの用具操作、力のコントロールを必要とする運動が苦手である。

これまで、A児に対しては、魅力的に感じる運動の場で活動に見通しをもたせることで、運動意欲を喚起し、自分から学習内容に働きかけながら学習できるようにしてきた。また、B児に対しては、指導者を模倣させたり、細かな指示を出したりしながら、体を動かすことへの抵抗感を和らげる取組を行ってきた。

単元の力

本単元は、特別支援学校小学部学習指導要領体育の目標「適切な運動の経験を通して、体力の向上を図るとともに、情緒の安定を促し、楽しく明るい生活を営む態度を育てる」を受けて設定したものである。

在籍児童が苦手を感じたり、普段行いたがらなかったりする、バランスをとったり、体に力を入れたりする動きを経験できるように運動を組み合わせている。本単元は、在籍児童が取り組んでみたいと感じられる、七つの運動で構成している。「エアマット」「EVA製バランス遊具」「組み合わせバランスコース」でバランスをとる力を、「スポンジ製ボール」「スポンジ製フリスビー」「ボールプール」「ビニル製エアホイール」で用具を操作したり、力をコントロールしたりする力を高めることができる。また、これらの運動を通して、体力を高め、友だちと共に運動する楽しさや協力することの大切さを味わわせることができると考える。

私が放つ「健康教育3本の矢」

課題意識

・単元のゴールとして、学級の他学年の友だちに身に付けた運動の仕方を伝え、共に運動する場を設定する。また、毎時の終末にボールプールでの活動を位置付け、「運動コースを最後までがんばりゴールしよう」という目的意識と学習意欲をもたせる。

協働

・「組み合わせバランスコース」や「ビニル製エアホイール」など、一人では活動が難しい大型の用具を意図的に運動コースに位置付けることで、友だちと協力して活動する楽しさを体験させる。また、多様な動きを経験し、集中して取り組む事ができるように、運動一種類あたりの時間を短く設定する。

実践化

・苦手意識を考慮した楽しい場で学習を重ね、体を動かす気持ち良さを味わわせることで、今後の体育の学習や日々のらんらんランニングをがんばろうとする意欲をもたせる。

(2) 単元構想図

| 次 | 時数 | 単元を貫く課題 | 主な学習の流れ | | | | | | | 児童の意識の流れ |
|-------------|----|-------------------------------|---|-------------------------|---|---|----------------|--|----|---|
| | | | 5 | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 | 35 | |
| | | | | | | | | | | |
| 課題意識 | 1 | いろいろな用具を使って楽しく運動して友だちに教えてあげよう | | ○オリエンテーションをし、単元に見通しをもつ。 | ○単元で、どのような運動をするのかを知り、試しの運動をする。 | ○運動コースをゴールすると、ボールプール遊びをすることを知る。 | | | | <ul style="list-style-type: none"> いろいろな用具を使って運動するんだね。楽しそう。 運動の仕方を勉強して友だちに伝えたい。がんばったらボールプールで遊べるんだ。 |
| 協働 | 2 | | 準備運動・場の設定・めあての確認 | ○カードを見て、学習の流れを確認する。 | ○いろいろな用具を使って、力をコントロールする運動をする。 ○友だちと関わり合いながら運動する。 | ○ボールプールで遊ぶ。 | 振り返り・後片付け・整理体操 | | | <ul style="list-style-type: none"> 苦手だった運動もやってみると楽しいな。 カードを見ると次の運動が分かるね。 |
| 2 | 3 | | | ○カードを見て、学習の流れを確認する。 | ○いろいろな用具を使ってバランスをとる運動をする。 ○友だちと関わり合いながら運動する。 | ○ボールプールで遊ぶ。 | | <ul style="list-style-type: none"> 運動する順番も分かってきたからがんばれそうだ。 友だちと一緒に力を合わせると一人ではできないこともできて楽しいな。 | | |
| 実践化 | 3 | | 4 本時 | | ○カードを見て、学習の流れを確認する。 | ○いろいろな用具を使って、力をコントロールする運動、バランスをとる運動について、ボールプール遊びをめざして、協力して運動する。 | ○ボールプールで遊ぶ。 | | | <ul style="list-style-type: none"> ボールがいっぱい入ったボールプールで遊ぶのを目指して、二人でがんばるぞ。 もっといろいろな運動をやまびこ学級の友だちとしてみたいな。 |
| 課外 | | | <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; text-align: center;"> やまびこ学級の友だちと運動コースで遊ぼう！ </div> | | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 友だちと運動すると楽しいね。 |

2 本時のデザイン（4時間／4時間）

（1）本時の目標

| | |
|----|---|
| A児 | 用具を組み合わせるコースを作り、友だちと関わりながら運動することができる。【運動遊び】 |
| B児 | 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動することができる。【きまり】 |



（2）学習の展開

| 展開 | 学習活動 | 教師の手立てと評価（◇） | |
|------|--|--|--|
| | | A児 | B児 |
| つかむ | 1 学習の準備をする。 | ・指導者が声掛けをすることで、準備ができるようにする。 | ・指導者が一緒に準備をすることで、準備ができるようにする。 |
| | 2 準備運動をする。 | ・指導者の動きに合わせて運動させることで、学習への意識を高められるようにする。 | ・指導者と一緒に運動し、模倣して体操したり、不安を和らげたりできるようにする。 |
| | 3 本時のめあてと学習の流れを確認する。 | 友だちと運動コースをゴールして ボールいっぱいボールプールで遊ぼう！ | |
| ためす | 4 運動コースに取り組む。 | | |
| | ①エアマット （バランスの運動） | ・エアマットの上を10秒間で走るように促し、目標をもって取り組めるようにする。 | ・指導者が手をつないでエアマットを往復することで、安心して活動できるようにする。 |
| | ②スポンジ製フリスビー （物を扱う運動） | ・投げ返す位置を示し、投げたり受けたりする動きに慣れることができるようにする。 | ・短い距離で指導者と活動し、投げる動きを体験できるようにする。 |
| | ③ビニル製エアホイール （力強い運動） | ・用具の使い方を示し、内側で体を支えたり、力強く押ししたりできるようにする。 | ・児童が内側に入り、指導者が押し回すことで、手足で体を支えられるようにする。 |
| | ④EVA製バランス遊具 （バランスの運動） | ・組み合わせたり並べたりさせ、楽しみながらバランスをとることができるようにする。 | ・A児と並べて共に運動するように促し、運動の楽しさを感じられるようにする。 |
| | ⑤スポンジ製ボール （物を扱う運動） | ・距離を次第に伸ばし、ボールを強くつかむことができるようにする。 | ・短い距離でA児や指導者と活動することで、投げる動きを体験できるようにする。 |
| つなげる | ⑥組み合わせバランスコース （バランスの運動） | ・多様な部品を準備して提示することで、遊びを工夫する楽しさを味わえるようにする。 ◇用具を組み合わせるコースを作り、友だちと関わりながら運動することができたか。 | ・組み合わせたい部品を選んでA児とコースを作らせ、指導者と活動させることで、友だちと関わりながら運動する楽しさを感じさせる。 |
| | 5 ボールプールで運動する。 （物を扱う運動・バランスの運動） | ・指導者も共に活動し、肯定的な声掛けをすることで、運動コースをゴールしたことに達成感をもてるようにする。 | ・指導者も共に活動し、肯定的な声掛けをすることで、運動コースをゴールしたことに達成感をもてるようにする。 |
| | 6 本時の振り返りをし、後片付けをする。 | ・用具の工夫、友だちとの関わりの2点を尋ね、自分の言葉で表現できるようにする。 ・決められた場所に片付けることができるように、片付け方の図を示す。 ・今後、やまびこ学級在籍児童全員で運動することを伝え、運動の仕方を伝える意欲をもてるようにする。 | ・楽しかったかどうかについて尋ね、○か×かで気持ちを表現できるようにする。 ◇簡単な合図や指示に従って、楽しく運動することができたか。 ・指導者と共に片付けることで、模倣しながら活動できるようにする。 ・今後、やまびこ学級在籍児童全員で運動することを伝え、見通しをもてるようにする。 |
| | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>おおむね満足できる振り返り</p> <p>A児：友だちと用具を組み合わせる運動したのが楽しかった。</p> <p>B児：運動は楽しいな。</p> </div> | | |

(3) 場の設定



ビニル製エアホイール



エアマット



EVA 製バランス遊具



スポンジ製ボール



組み合わせバランスコース

スポンジ製フリスビー



ホワイトボード



ボールプール